



カリキュラムについて

図書館で専門的職員として勤務し、図書館サービスなどを行うための知識・技術を修得するための科目です。
 必修科目と必修科目で学んだ内容を発展的に学習し、理解を深める選択科目からなります。
 講習修了には必修科目22単位と選択科目2単位の計24の単位取得が必要です。
 本科目は図書館法施行規則第五条に基づいています。

甲群:必修科目(22単位)		単位数
基礎科目	生涯学習概論	2
	図書館概論	2
	図書館情報技術論	2
	図書館制度・経営論	2
図書館サービスに関する科目	図書館サービス概論	2
	情報サービス論	2
	児童サービス論	2
	情報サービス演習	2
図書館情報資源に関する科目	図書館情報資源概論	2
	情報資源組織論	2
	情報資源組織演習	2
乙群:選択科目(2単位)		単位数
選択科目	図書館基礎特論	1
	図書館サービス特論 I A	1
	図書館施設論	1

- ・本科目は図書館法施行規則第五条に基づくものです。
- ・乙群科目は図書館法施行規則に規定された6科目中、3科目からの選択になります。

パブリック・サービス (直接サービス)

利用者の相談や照会に回答するレファレンス・サービスや児童に対する読み聞かせなど、図書館員が利用者の質問やニーズに応じて、直接的に提供するサービスを学びます。



テクニカル・サービス (間接サービス)

資料の収集と組織化(分類と目録作成)、保存など、パブリック・サービスを支えるテクニカル・サービスを学びます。

※「図書館情報資源」とは、図書館の収集した資料に、ネットワーク情報も含めた包括的な言葉です

